

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使うてほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p>●研究の名称 人工知能を用いた、病理診断の試み</p> <p>●研究の対象 浜松医科大学で、病理診断を受けられた患者さんの病理標本画像</p> <p>●研究の目的 がんなどの病気は病理診断という、体からとられた組織を病理医という専門家が顕微鏡下で判断する〔癌かどうか、どのような癌なのか、どのような薬が効くか など〕医療行為が必須です。近年、この病理医の病理診断という判断が人工知能で可能かどうかの試みがなされていて、浜松医科大学の病理部門、腫瘍病理学講座でも、コンピューターの専門家と共同で、人工知能が病理診断をできるのだろうかという問題にとりくむことを目的といたします。</p> <p>●研究の期間 2018年3月から、2023年2月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 個人情報的一切分からない状態で、病理画像を大阪大学の人工知能の専門家に提供して共同研究いたします。</p>
利用し、又は提供 する試料・情報の 項目	<p>●研究に使用する試料・情報： 病理標本をデジタル画像にしたものです。個人情報は除かれます。</p>
利用する者の範 囲	<p>●共同研究機関の名称及び研究責任者 大阪大学・国際医工情報センター・特任教授 三宅 淳 特任准教授 新岡宏彦</p>
試料・情報の管理 について責任を 有する者の氏名 又は名称	<p>●研究責任者 浜松医科大学 腫瘍病理学講座 梶村春彦</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

試料・情報の利用 又は他の研究機 関への提供の停 止（受付方法含 む）	病理標本の研究利用に同意されない方は上記にご連絡く ださい。
資料の入手また は閲覧	この研究の結果は学術論文などで公表されますが、個々の 例については対応ができないかたちで、研究がなされます ので、個別の閲覧はできません。
情報の開示	基礎的研究であり、特に情報は開示いたしません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 医学部 腫瘍病理学講座 担当者：梶村春彦 TEL：053-435-2220 FAX：053-435-2225 E-mail：hsugimur@hama-med.ac.jp